

## 11月 中部東海ブロック協議会会議 議事録

開催日時：平成18年11月26日（日）13:00～15:30

開催会場：東海軒会館 5F会議室（静岡市駿河区内）

参加会員：折笠会長 野田本部理事 玉田本部理事 杉浦副会長 小林副会長  
和田会計幹事 持館会計幹事 丹羽監事 渡井監事 早川静岡地区会員  
青木静岡地区会員

司会：渡井

会長挨拶

（折笠会長）

ここまで静岡地区協議会の皆様には貴重なお時間を使って協議を進めていただきました。東海ブロック協議会として平成19年2月に総会を開催したいと考えております。今後、グリーンマスター等もあり、団体として公益法人になっていくのか、ただの法人になるのか、今後の進め方次第で大きく変わります。これからは、若者をチョイスし団体としての活性化を図りたい。本日は、東海ブロックとしての前向きなご意見をいただきたいと思っております。

開催地副会長挨拶

（小林副会長）

本日も全国総会を中心に活発なご意見をよろしくお願いたします。

協議事項

第34回通常総会開催日について

（持館）

前回（10月9日）の会議では開催日を平成19年7月15日（日）は参議院議員選挙があるということである限り会員に参加しやすいスケジュールであるのがベストではないかということで1週間早め、7月7日（日）の開催を決定しましたが、本部より決算等の内容が間に合わない可能性があるということで、一度は決議しましたが折笠東海ブロック会長・野田本部理事・小林静岡地区会長の中で緊急会談の結果、当初予定していました7月15日（日）に開催することで、今後の準備を進めることになりました。当日、選挙と重なりますが、不在者投票もしやすくなり大きな問題はないと判断していません。

エージェントの紹介

（持館）

本日、時間の都合もあり静岡地区会議の中でご挨拶をいただきました。全国総会を進めるにあたり、宿泊をはじめとする資料作成・登録者名簿の作成・オプションツアーの段取りを日本旅行様をお願いしてあります。本年度の京都での開催にも多大なお力をお借りし成功に導いています。本日、担当者である静岡支店の東尾様のご挨拶にお越しになっております。

(質問については、次回開催時にしていただく)

宿泊について

(持籠)

総会の会場となる日本平ホテル様の宿泊キャバでは、参加登録者をカバーし切れません。ここ数年、シングルルーム・比較的安価なホテルを選択する傾向が多いようなので、静岡駅北側の北ワシントンホテルを日本旅行様に130ルームをシングルで押さえていただきました。ここのホテルは、春日農園様のお客様でもあります。

基調講演について

(折笠)

はじめに言っておきます

本部の方針は、関係ございません。東海ブロック協議会で進めていくことが大前提です。

この団体には、キーマンになる人間が必要です。

ある地区、もしくはブロックでは現状のままでは維持できないとも言われています。

首都圏中心では、今後進めてはいけないのが現実です。

しかし、東京に本部がある理由として、東京の組合・学校関係が大きなことです。国からの助成金の件もあり、現状、東京でないと運営できない部分もあります。

ここで基調講演を「討論会」にした場合、限られた時間と内容に問題があるでしょう。

現在の理事・委員長に対して面向かって会員が意見を言うことができるでしょうか。言うことだけ言って、言いつばなしになってはいけません。述べたらそれなりの責任がついてくることはわかっております。

では、基調講演を開催して場合、今年の京都での講師費用が11万円でした。果たしてどの程度の方をチョイスできるのでしょうか？

(玉田)

基調講演というものは、どこの総会に行っても大体付いてくるものです

静岡として、会員の中からチョイスしてもいいのではないのでしょうか。心に残る講演が必要だと思います(このことが最も難しい)

私がこれまで見て聴いてきた講演は、やはりわかりやすい話が一番である。

会員の共通点として、植物・経営である。こういったジャンルの中からチョイスしたほうがいいのではないのでしょうか。

(折笠)

来年は理事の再任がないので今年よりも長く取れます

(玉田)

静岡に来てよかった、と思えるような講演が望ましいと思います。

(和田)

先日、ある会議の中でスライド等を使用した講演がよかった

植物はさておき、人間関係についての講演も時代の流れとしていいのかもしれない

(早川)

私は、植物に関係ない講演がいいと思います

これからの経営の問題点として、財務関係

人間的には、高齢者社会によりウェイトが高まり、医療関係についてはどうでしょうか

この総会には、経営者が集まる場があります  
それなりの経営に対する話のほうが有効だと思います  
植物の話は、その次ぐらいのレベルだと思います  
(渡井)  
常葉大の教授でピオトープについて詳しい方を知っています。  
植物だけでなく、環境を取り巻く動植物・環境すべてがテーマとなることのほうが今後考  
え方として必要だと思います

(小林)  
先日聞いた話の中でお坊さんの話に感動しました  
(折笠)  
全国の会員からチョイスすることもいいかと思えます  
経済研究所から引っ張ってくるのもいい  
この業界の衰退原因として二代目(後継ぎ)がないということです  
今後、この団体を去り、アウトサイダーになっていく可能性もあります  
エリア内の協議会で支えあうことも必要でしょう  
内容については、今後早急に絞っていく必要があります  
ある程度の内容を、2月を目標に作っていきましょう

(小林)  
2月開催の本部理事会にあわせ、いくつかのリストをピックアップしていきます  
内容の決議は、3月の東海ブロック協議会会議で決定したいと思います

#### 協賛会社について

いつまでに各協賛会社に依頼し、金額の設定・集金はどのようにすればいいのか  
総会資料への広告は、本部に入ります  
当日ブースを作りそこでのPRをすればいいのでは  
依頼するところに対し、総会のご案内を作成し配布する必要があります  
どのように掲載されるかもサンプルが必要です  
総会・懇親会・宿泊までのすべてを合算した金額を提示してみてもどうでしょうか

#### 今後のスケジュールについて

会長の挨拶に2月に東海ブロック協議会総会を開催したいとありましたが、3月8日(木)  
13:00~にて岐阜にて開催する方向で進めます  
今回、テーマを作って開催するのもいいでしょう  
ブロックの事業(会議を除く)として行う場合、本部より上限で30万円の事業費が崩せ  
るようです  
内容は、これから考えていきます